

Special report : 3月の銅マーケットレポート及び4月の見通し ①

予想レンジ

LMEセツル 5700-6200ドル

♣ 変わらず

建値 730-800円

♣ 変わらず

為替 119~121円 (1か月間TTM)

♣ 変わらず

橋本アルミ(株) 橋本健一郎



■概況

前半は4Qの米GDP改定値は前期比2.2%増に下方修正したが予想の2%増は上回ったことや、独議会在がギリシャ支援の4ヶ月延長を可決したこと、2月の米雇用統計で、非農業部門の雇用者数が前月から29万5000人増え、市場予想(24万人程度の増加)を大きく上回ったほか、失業率も前月から0.2ポイント低い5.5%に低下するなどのプラス材料もあったが2月の米ISM製造業景況指数は52.9に低下、予想の53.0を下回り、1月の米建設支出は前月比1.1%減少、予想の0.3%増を下回ったこと、2月の米ADP民間雇用者数は21.2万人増加、予想の21.9万人増を下回ったことなど米雇用統計への警戒感からDOWN

3月15日時点 5560(セツル)と月初価格より36ドルDOWNの前半締めとなった。

後半は、3月の米鉱工業生産指数は前月比0.1%上昇、予想は0.2%上昇と悪化した事

原油が42ドルまで下落した事、3月の独ZEW景気期待指数は54.8、予想の58.2を下回ったこと。2月の米住宅着工件数は前月比17%減の89.7万件、予想は104万件だったこと

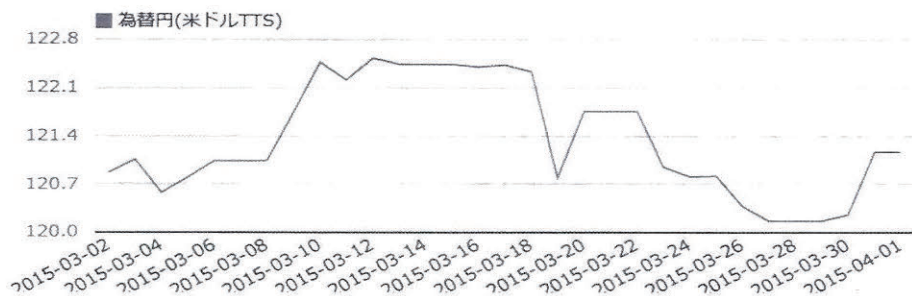
などのマイナス材料はあったが、インドネシアグラスバーク鉱山でのスト、米FRBのイエレン会長が記者会見で、物価上昇率の鈍さを指摘する発言が以前より多かったとの見方から緩和的な金融政策が長く続くと見解が広がったことなどを好感し上昇。

4月3日現在、後半スタート価格から166ドルUPの5855ドル。 建値77万円のスタートとなった。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート(TTS)

121.12 → 121.03(円)



出展 MIRU

鑄物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314
電話 0774-43-6700 代表

故銅・銅滓
アルミ原料

高価即金買入

《ご照会を乞う》

森下商店

大阪市西成区南津守7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579

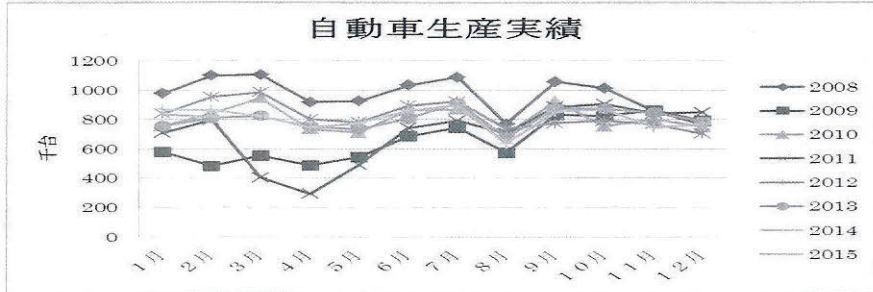
◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると自動車生産台数は前年比－5.3 %の81万7390台であった

◆自動車販売台

日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数（軽除く）は前年比－13.1%の41万8025台

自動車生産台数



出典 日本自動車工業会

■概況

【自動車生産】

2月の四輪車生産台数は817,390台で、前年同月の863,452台に比べて46,062台・5.3%の減少となり、8ヵ月連続で前年同月を下回った。

2月の車種別生産台数と前年同月比は次のとおり。

乗用車－692,071台で49,305台・6.7%の減少となり、8ヵ月連続のマイナス。

このうち普通車は399,063台で8,565台・2.1%の減少、小型四輪車は133,393台で30,452台・18.6%の減少、軽四輪車は159,615台で10,288台・6.1%の減少。

トラック－113,807台で3,755台・3.4%の増加となり、4ヵ月ぶりにプラス。

このうち普通車は50,730台で2,490台・5.2%の増加、小型四輪車は29,922台で2,084台・7.5%の増加。軽四輪車は33,155台で819台・2.4%の減少。

バス－11,512台で512台・4.3%の減少となり、2ヵ月連続のマイナス。

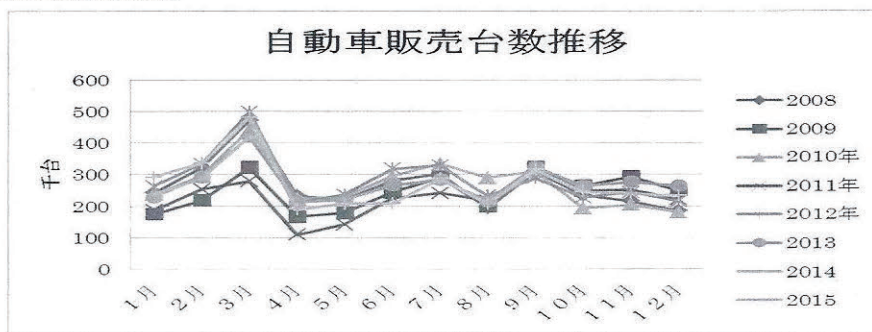
このうち大型は982台で203台・26.1%の増加、小型は10,530台で715台・6.4%の減少。

2月の国内需要は482,103台で、前年同月比14.7%の減少であった。

（うち乗用車413,192台で前年同月比15.8%の減少、トラック67,920台で同7.7%の減少、バス991台で同7.9%の減少。）

輸出は前年同月比0.3%の減少。（実績）

自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

【自動車販売】

3月の国内自動車販売台数（軽は除く）は 41万8025 で前年比－13.1 %。

7ヵ月連続マイナス。

内 乗用車 －14.6% 貨物 －3.9% バス ＋3.4%